



日本遺産「里沼」地域プロデューサー活動支援事業
武蔵館イベント開催(令和3年7月～令和4年3月)



館林高校・館林女子高校連携事業
館林軸ワークショップ(令和3年12月～令和4年1月)



日本遺産「里沼」地域プロデューサー活動支援事業
「里沼ワークショップ in 科学館」(令和4年1月)



日本遺産サミット in 小松(令和3年11月)



群馬県立館林美術館連携事業①
星素子さん「館林ハトン」(令和3年5月～11月)



里沼カヌー・カヤック講座①～④(令和3年6月～11月)



群馬県立館林美術館連携事業②
安部泰輔さん「サトマチゅん」(令和3年9月～11月)



市内学校・公民館への出前講座(通年)



里沼ランドナビゲーター育成講座【応用編】
英語ガイド講習会(令和3年10月～令和4年3月)



里沼散策講座「里沼のもてなし文化を訪ねて」
(①令和3年11月・②令和4年1月)

キャッチフレーズ「里沼！感動体験」(令和4年2月～)



館林駅東口「里沼」サイン貼替(令和3年12月)



茂林寺「里沼」サイン貼替(令和4年3月)



茂林寺沼散策パンフレット発行(令和3年10月)
「里沼」構成文化財リスト(コンパクト版)(令和4年3月)



「里沼」構成文化財追加認定記念企画展
「沼辺のたから」(令和3年10～12月)



日本遺産「里沼」展示会 in 館林軸求評会(令和4年1月)



茂林寺イベント
日本遺産「里沼」PRブース(令和3年12月)



両毛3市連携パネルディスカッション(令和4年2月)
「歴史文化で紡ぐ三都市ものがたり」



解説サイン新設[近藤沼・蛇沼・つじが岡公園](令和4年2月)



田山花袋記念文学館外壁「里沼」掲示板設置(令和4年3月)



日本遺産「里沼」WEBサイト多言語化
スペイン語・タイ語(令和4年3月)



群馬ダイヤモンドベガス連携PR事業(令和3年6～10月)
チャンネル登録者数 2320人



東京電機大学連携事業
AR里沼(令和3年10月～令和4年3月)



ロゴ使用促進・「里沼」関連商品開発支援(通年)
「里沼」電柱広告募集(令和3年11月～)



上毛新聞PR広告掲載
(令和4年2月)



小学3・4年生向け読本「わたしたちの里沼」発行
(令和4年3月)



多々良沼遺跡カナクソ調査(令和3年12月～)



「里沼」ラッピングバス運行開始(令和4年1月)

◆文化庁「日本遺産」認定から3年目(令和3年度)も、引き続き新型コロナウイルスが猛威をふるう一年でした。3密にならない館林市の「里沼」は、コロナ禍にあっても多くの人々が足を運ぶ場所となり、来訪者満足度向上のための解説サイン・パンフレット・ARシステム等の一層の充実を図りました。また、積み上げてきたノウハウを駆使し、工夫を凝らしながら展示会・出前講座・PRイベント・ワークショップなどを開催して、日本遺産「里沼」の浸透とシビックプライド醸成に取組みました。徐々にではありますが地域プロデューサーとの連携事業も発展しつつあり、小学3・4年生向け読本「わたしたちの里沼」や沼辺で楽しめるワークショッププログラムも完成し、次年度以降の総合学習等で活用いただく予定です。◆認定後3年間で日本遺産「里沼」が今後展開していくための基礎は固まりました。令和4年度以降は「里沼！感動体験」をキーワードに新しいステップに進みます。体験・食・サービスなど、それぞれの沼ごとに特色のある「おもてなし」を創出しながら、日本遺産「里沼」のブランディングを強化していきます。【館林市「日本遺産」推進協議会(館林市教育委員会文化振興課日本遺産推進係)】